



第1回地域連携シンポジウム

持続可能なまちづくりを目指す バイオマスタウン構想

Biomass-Town Project for Sustainable Society

参加費
無料

日時 2012年10月24日(水) 14:00~18:30

場所 神戸国際会議場501号室(神戸ポートアイランド)

主催 公益社団法人 日本生物工学会 後援 農林水産省, (一社)日本有機資源協会, (社)地域環境資源センター

プログラム

第1部 14:00~17:20 バイオマスタウン構想の実例紹介 各25分

1 バイオマスタウン構想概説

農林水産省バイオマス循環資源課 課長補佐 佐藤 京子

2 メタン発酵による生ごみ等の地域循環

福岡県大木町環境課 課長 境 公雄

3 家畜排泄物のメタン発酵

北海道鹿追町農業振興課環境保全センター 係長 城石 賢一

4 官民で!水産・農作物残渣のメタン発酵と堆肥化

神奈川県三浦市経済振興部もてなし総務室 室長 君島 篤

5 未来に向けた京都市のバイオマスの取り組み~これまでと今後について~

京都市環境政策局適正処理施設部 部長 田中 秀幸

6 竹からバイオエタノール生産

JNC株式会社 執行役員 研究開発本部長 岡山千加志

7 韓国のグリーンビレッジ事業紹介

嶺南大学(大韓民国)教授 安 玉姫

第2部 17:30~18:30 パネル討論

“バイオマスタウンの更なる発展を目指して”

司会 木田 建次 (熊本大学名誉教授)

パ ネ ラ ー	農林水産省バイオマス循環資源課 課長補佐	佐藤 京子
	東京大学名誉教授・(一社)日本有機資源協会 会長	兒玉 徹
	地域環境資源センター バイオマスチームリーダー	岡庭 良安
	福岡県大木町環境課 課長	境 公雄

● シンポジウム企画委員 ●

新名 惇彦 (奈良先端科学技術大学院大学 副学長, 元日本生物工学会会長)

木田 建次 (熊本大学名誉教授)

稲垣 賢二 (岡山大学大学院環境生命科学研究科教授, 日本生物工学会理事)

参加申込方法 氏名, 所属, 連絡先を明記してE-mailにて, 学会事務局までお申し込み下さい。

参加申込お問い合わせ先 〒565-0871 吹田市山田丘2-1 大阪大学工学部内 公益社団法人 日本生物工学会 事務局
TEL: 06-6876-2731 FAX: 06-6879-2034 E-mail: info@sbj.or.jp